



くしろっ子



川西市立久代小学校 学校だより 令和5年(2023)年8月29日発行

充実した2学期となるように！！

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な姿と笑顔が学校に戻ってきました。今年の夏も暑さが厳しく「熱中症警戒アラート」が発表され、運動場の開放を見合わせた日もありました。とはいえ、子どもたちは長い休みでしか体験できない事をたくさん経験してきたようです。夏休み中の開催された自治会の夏祭り等もその一つです。

まだまだ、暑い日が続きます。引き続き、熱中症等、子どもたちの健康に留意しながら、取り組みを進めていきたいと思います。2学期は、子どもたちにとっても「実りの秋」です。音楽会などの学校行事もあります。子どもたち一人ひとりが目標をもち、運動に勉強に精一杯の力を発揮できるよう指導していきます。

9月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	同伴登校日 給食開始 ⇒ 児童下校 13:30	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	祝 敬老の日
4	月		19	火	
5	火		20	水	
6	水		21	木	授業参観(人権) ⇒児童 6年生以外通常木曜日下校 6年生修学旅行説明会[多目的室] 14:30
7	木		22	金	★除去食
8	金	縦割り掃除 ★除去食	23	土	祝 秋分の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	クラブ
11	月	委員会	26	火	
12	火	銀行引き落とし① ★除去食	27	水	朝会 ★除去食 職員会議 ⇒ 児童下校 13:30
13	水		28	木	銀行引き落とし②
14	木		29	金	4年校外学習
15	金	同伴登校日・登校指導 スクールカウンセラー訪問日	30	土	

<10月の予定>

6(金) 修学旅行 ~7日(土)
10(火) 6年 修学旅行代休日
12(木) 4年 里山体験学習
15(金) 校内研修 ⇒ 児童下校 13:30
同伴登校日
スクールカウンセラー訪問日

16(月) クラブ
18(水) 職員会議 ⇒ 児童下校 13:30
19(木) 火災避難訓練
23(月) 朝読週間 ~27(金)

【暑さ対策を!!】

引き続き、帽子やタオル、重くなってしまうかもしれませんがたっぷり入った水筒を子どもたちに持たせてあげてください。



【新しいALTの先生】



マリア先生が1学期で任期を終え、学校を去られました。それに伴い、2学期からギャレット先生が来てくださいました。始業式に子どもたちには、ご挨拶頂きました。マリア先生同様、楽しく分かりやすい授業をしてくださいます。早く久代小学校に慣れて、授業以外でも楽しく子どもたちと活動できるよう積極的にクラスに入って頂く予定です。

【子どもたちの自主性を育てる】

昨年度より職員の研修は「子どもたちの主体性を育む」ことに重点をおいています。久代小学校の子どもたちは、素直で指示されたことは頑張っ取り組もうとするが、なかなか自分発信の主体的な行動が見られにくいという課題があります。コロナ禍の時は、高学年の子どもたちが中心となり、行事をなくすのではなく、「どのようにしたらできるのか」と考え、体育参観も全校生が集えなくても、他学年の活動も感じられる学校全体で盛り上げていく取り組みを展開してくれました。そして、教科の学習活動においても子どもたちの主体性が発揮できる取り組みを研修してきました。

今年度は、子どもたちが「自立した学習者」となれるよう研修を行っています。夏休みには、葛原祥太先生をお招きして研修会を行いました。先生は「自己選択・自己決定が大切だ」とおっしゃっていました。著書の中で「自己選択・自己決定の繰り返しの中で、子どもたちは「自分自身」に出会い、本当にやりたいことを見つけられるようになります。自分は何が得意で何が苦手か。どんなことが好きで何が嫌いかな。それは「自分で選び、自分でやってみる」からこそ得られる情報なのです。反対に、人の指示に従い、周りの空気を読むことでしか自分の行動を決めてこなかった子たちは、周りから押し付けられる「正しさの仮面」に押しつぶされ、どんどん「自分」が分からなくなります。その結果、自分の思いや行動に自信が持てず、自己選択・自己決定を避けるようになり、自分の行動の結果を誰かのせいにすることでしか受け取ることができなくなっていくのです。」と述べられています。(著書 「けテぶれ」授業革命 より)

そこで、久代小学校では、できるだけ子どもたちが自己選択・自己決定ができる場(環境)を設定した授業づくりを心がけるようにしています。子どもの成長段階に応じた場の設定になるため、低学年では使う道具の選択、学習するプリントの選択だったりもします。高学年では、自らが効果的だと思う学習方法を取り入れて学習している学年もあります。目標に向けて学習計画を立て、自分の実力をテスト等で測り、実力を上げるためにどうすればよいか分析し、練習を積み重ねる学習方法です。練習の積み重ね方は、個々によって違います。自分に合った方法(読む・書く・回数・全体を通じて・苦手なところだけ集中して等)を選択します。

このような学習を通じて、自分で考え、自分で動き、自分で結果を受け止め前に進んでいける人に育ってほしいと思います。しかし、全てを一人で行っていけば行き詰まりもあるでしょう。上記の活動の中で「できないない事は人に頼る、できることは人に与える」経験も多くしてほしいと思います。他者の考えを聞くことで自らの視野が広がったり、考えが深まったりします。このような「主体性と協働性」を兼ね備えた学習がこれからは大切だと考えます。

この研修を始めて2年目となります。学習指導要領にも「主体的・対話的で深い学び」と書かれています。どんな状況でも柔軟に対応できる力を身に付け、子どもたちが自らの道を切り開いていけるよう、これからも教師一同研鑽を積み指導していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

